2002年3月の格言

３月の格言は『経営戦略とは』です。

孫子の戦略の定義に経営を当てはめてみると、

それは「高収益型事業構造」のことである。

しかも、「自然に高収益が上がるような」経営構造でなければならない。

事業は、永久に存続しなければならないという

至上命令を背負っている。

そのためには存続に必要な利益を確保しなければならない！

経営戦略は常に先手を取ることによって

大きな効果を発揮する。

しかもその戦略は、そのごく一部を除いて

敵はなかなか気づかないし、

気づかれても反撃が難しい場合が多い。

と言う誠に安全の高いものである。

その上、状況の変化に対応することも

優しいのである。

だから、戦略のあるなしでは、

長期的に大きな差がつくものである。